

学校だより

No.10

# 創造芳泉

～ いきいき わくわく 楽しい学校 ～



令和2年2月27日

岡山市立芳泉小学校・ひばり分校

<http://www.city-okayama.ed.jp/~hosens>

<http://www.city-okayama.ed.jp/~hibaris>



## みんな 大きな夢をもて！

始業式で予告していたとおり、相田みつをさんの言葉、『夢はでっかく 根はふかく』についてです。国語の読み取りをしっかりとっている皆さんなら、いろいろな意味を考えてくれていると思います。

校長先生は、「1年生でも6年生でも大人でも、夢は大きくもちましょう。そして、そのための努力をしましょう。」と思っています。

まずは、みなさんも夢をもちましょう。校長先生の夢は海外旅行をすることですが、もう一つは、この芳泉小学校・ひばり分校の皆さんや先生方が1日でも多く笑顔で過ごせるようにすることです。1月は、1日もなかったかもしれないし、何日かあったかもしれませんが。確認することは難しいのですが、そのために校長先生ができることは何かと考えてみました。今まで、みなさんに話したことの中では、「スマイルアンドチャレンジ」「人権週間のふわふわ言葉」だと思います。これからも、皆さんが笑顔になれるように考えていきます。

では、皆さんが夢をもった時、努力は何になるのでしょうか。『根はふかく』のことですね。例えば、サッカー選手や野球選手になることが夢の人は、サッカーや野球だけすればいいのでしょうか。外国で活躍したい人は、英語だけ勉強すればいいのでしょうか。お医者さんになりたい人は、勉強だけでいいのでしょうか。スポーツ選手も上手下手だけでなく、勝つための作戦とか、栄養とか、いろいろな知識が必要だと思います。また、挫折したり、うまくいかなかったりしたときに、やけになって暴れるのではなく、自分の心をコントロールすることも必要になるでしょう。お医者さんも、知識や手術の技術だけでなく、看護師さんやスタッフの人とのチームワーク、患者さんの気持ちを理解することやそのためのコミュニケーション能力なども必要になると思います。

そう考えていくと、学校での勉強や生活全部が、必要なものだと思います。面倒くさいなあと思う人もいるかもしれないし、最初は、先生やお父さんお母さんに言われて、しぶしぶやっていた人もいるかもしれないけれど、徐々に自分で『やらなくては』という気持ちになって、言われなくても、夢に向かっての努力を続けるようになることが大事だと思います。

まず、夢をもちましょう。大きな夢をもちましょう。そして、自分の夢について、自信をもって語れる人になりましょう。

(全校 TV 朝礼でのお話です)

たよりのカラー版をホームページに掲載しています。ご覧ください。

## 命のバトンをつなぐ

1月18日の土曜参観日に、6年生が親子で岡山県助産師会の会長である東森二三子さんのお話を聞きました。10年以上、本校の6年生親子へ講演されているそうです。

印象に残ったお話は、「思春期の頃の暴言（くそばばあ、死ねなど）は、子どもがつながっていると感じている父母や祖父母との『心のへその緒』を、自立に向けて自分で断ち切ろうとしている時とと思ってください。」というところでした。「そう思えば、イライラせずに信じて待てるのではないのでしょうか。」とも話されていました。腹が立つこともあるでしょうが、一息ついて、愛情の裏返しと感じられるといいですね。

## 心を一つに 全学年 長なわ集会

1月30日に、集会委員会による「長なわ集会」が行われました。どのクラスも、事前に「スマイルアンドチャレンジ」で練習を重ね、当日は、今までのクラスのベストを目指して、心を一つにして励まし合って頑張りました。校長先生からは、引かなかった人にかかる応援の言葉を教えましたね。「ドンマイ！」でしたね。生活の中でも使いましょう。

今までのクラスの回数を超えるたびに、あちこちで歓声が上がっていました。ベストが出なかったクラスは、終わった後も、クラスのベストが出るまで跳び続けたそうです。すごいですね。



## 待ってるよ！ 新1年生体験入学

この4月に入学してくる新1年生が、2月18日に1年生の教室で、体験入学を行いました。

一斉の授業を受けた後、それぞれのペアで楽しく勉強しましたが、あっという間に1時間がたちました。

やさしく教えてあげたり、手伝ってあげたりする1年生の姿に驚くやら感動するやら。成長を感じました。



♪よろしくお願ひします♪

